

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

◇冬道の事故防止 追突事故の防止◇

～先を読み キケンを回避 これぞプロ～

○ 吹雪の時には、雪煙の中に乗用車がいる

- ・トラックは運転席が高いので先が見える
- ・乗用車は運転席が低いので見えない
- ・前が見えない乗用車は減速をする ☞ トラックも減速をしないと追突する！

○ 右左折時のスリップ事故多発！ 交差点付近は、そもそも滑りやすい！

- ・右左折時は『徐行』が基本 ☞ ブレーキ&ハンドルの『同時操作』は厳禁
～交差点手前でしっかり減速を！～
- ・横断歩行者がいたら、どうする！ ☞ 雪山などで死角が多い
～やはり、交差点手前でしっかり減速を！～

○ 前の車がスリップしても、巻き込まれない『車間距離』を！

自分が滑る = 周りの車も滑る ☞ 危険に自ら近づかない！

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降ろし確認OK！」

◇ 左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認！

◇ 右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！

◇ 信号変わり目 対向の直進車が！…止まらず、来る『かもしれない』！

路面凍結、緩い右カーブ、スリップ

朝8時 出勤途中の乗用車にはねられ、81歳女性死亡

◇凍結路面 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇

2021/1/27(水) 19:16

27日午前8時すぎ、青森県の市道のバス停留所付近で、男性(41)が運転する乗用車にはねられ女性(81)が死亡しました。乗用車の男性は、会社に通勤する途中で、路面は凍結していました。現場は緩い右カーブになっていて、警察は車がスリップした可能性があるとして、事故原因を調べています。

「ぼーっとしていた」

夜7時 道路横断中の高齢女性にはねられ重体

◇夜、高齢者が渡ってくるかもしれない◇

◇夜間…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2021/1/28(木) 9:36

27日午後7時半頃、愛媛県の県道交差点で道路を歩いて横断していた高齢女性(87)が乗用車にはねられ頭などを強く打ち意識不明の重体となっている。警察によると車を運転していた男性会社員(36)は「ぼーっとしていた」と話し、女性をはねたことを認めているという。

警官が出勤1時間前まで飲食店で飲酒

酒気帯び運転 巡査(22)を書類送検

前日の午後9時半頃から午前5時頃までの間、

同僚や知人と生ビールやハイボールを十数杯飲んだ」と説明

2021/01/27(水) 19:20

県警の男性巡査(22)が、酒気帯び運転したとして書類送検されました。この巡査は、出勤1時間前まで飲食店にいました。去年11月22日午前5時半頃、酒気を帯びた状態で、約7キロにわたって車を運転した疑いもたれています。県警に対し巡査は、「市内の飲食店で、前日の午後9時半頃から午前5時頃までの間、同僚や知人と生ビールやハイボールを十数杯飲んだ」と説明。また、その日は午前6時が出勤時間で「代行を呼ぶと仕事に間に合わないため、運転してしまった」と話しているということです。この巡査は1月27日付で依願退職しました。